

ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団 ニューイヤー・コンサート2013



ウヴェ・タイマー [指揮] Uwe Theimer, conductor

ウィーン少年合唱団に入団して音楽教育を受けた後、ウィーン・アカデミー(現・ウィーン音楽大学)に入学し、アルフレッド・ウールに作曲を、ハンス・スワロフスキイに指揮を学ぶ。ウィーン少年合唱団の指揮者(カベルマイスター)などを務めた後、コレベティートルとして、ウィーン国立歌劇場やザルツブルク音楽祭において、カール・ペーム、ロリン・マゼール、ジェームズ・レヴァインのアシスタントを務めた。1975年以来、ウィーン・フォルクスオーバーと契約し、1994年には「マイ・フェア・レディ」でプレミエを指揮、同曲をCD録音するほか、ハンス・ウェルナー・ヘンツェの作曲した児童合唱のためのオペラ「ボリチーノ」の初演指揮などを行っている。

2000年よりウィーン音楽大学教授として後進の指導にあたるほか、歌曲伴奏、マスタークラスなどで日本やアメリカにも招かれている。作曲家、編曲家としても、多くのオーケストラ、室内楽団体、テレビ局に作品を提供している。



バーバラ・パヤ [ソプラノ]
Barbara Payha, soprano

ウィーン市立音楽院、ウィーン国立音楽演劇大学にてピアノと声楽を学び、エディット・リーンバッハ、イングリッド・オルフソンに師事。1996年ニコ・ド・スタイル国際オペレッタコンクール第1位、あわせて聴衆賞を受賞。ウィーン楽友協会大ホール、プラームスホール、シュテファン大聖堂、リントのブルックナーハウス等、国内で活発に活動している。主に、ハイドン、ブルックナー、モーツアルト、バッハ、ヘンデルをレパートリーとしている。2003年12月にウィーン・フォルクスオーバーに「こうもり」のアデーレ役でデビュー。これまでに「ヘンゼルとグレーテル」のグレーテル、「ウィーン気質」のカリアーリとガブリエレ、「メリー・ウイドウ」のヴァレンシエンヌとハンナ・グラヴァリ、「天国と地獄」のエウリュディケ、「ラ・ボエーム」のムゼッタなどで舞台に立っている。

ウィーン・フォルクスオーバー・バレエ Ballett der Wiener Volksoper

2005年に50周年を迎えたウィーン・フォルクスオーバー・バレエ団は、ワイン・ワルツの研究と継承、及び典型的なワイン・ダンスの保護を目的としてワイン・フォルクスオーバーが母体となって結成された。ワイン・フォルクスオーバーは国内外で合わせて年間100回を越える公演活動を行っており、その質の高さは全世界に知られている。ペルギー、スペイン、ポルトガル、イタリア、ドイツ、ノルウェー、アイルランド、トルコ、アメリカ、カナダ、インド、インドネシア、中国、日本などで海外公演を行っている。



小貫 岩夫 [テノール]
Iwao Onuki, tenor

同志社大学を経て、大阪音楽大学卒業。オペラ研修所修了。1998年度文化庁派遣でミラノに留学。日伊コンカルソ2位の他、数々のコンクールで優勝。読売新人演奏会、ABC新人コンサート等に出演。音大在学中の1995年に抜擢され、「魔笛」のタミーノでテオ・アダムと共にデビュー。この成功により翌年、同役でケムニッツ市立歌劇場(ドイツ)に出演し地元紙より好評を得る。2002年には、「忠臣蔵」の岡野金右衛門役で新国立劇場に、また「ニュルンベルクのマイスター・ジンガー」のダーヴィット役で二期会本公演にそれぞれ主要な役でのデビューを飾り喝采を浴びた。コンサートのソリストとしても日本全国各地でコンサートに出演。「第九」の他、「メサイア」などの宗教曲も歌っており、NHK-FMでも度々放送されている。2001年5月、イシハラホールにてソロ・リサイタルを開催し好評を得る。二期会会員。

ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団 Wiener Opernball Orchester

1982年結成以来、冬のウィーンで毎夜のように行われる舞踏会の中でも最も権威のある、ウィーン国立歌劇場舞踏会、いわゆる「オペランバ」のオーケストラとして活動する。この舞踏会では、「デビュータント」と呼ばれる若い男女が社交界にデビューすることでも有名で、160名のデビュタントが入場するツィーラーの「扇のボロネーズ」で幕を開け、何千もの人々が夜明けまで踊りつづける。社交シーズンのハイライトを飾るこの舞踏会で、ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団はさまざまなワルツやボルカを演奏している。ワイン・フォルクスオーバーのメンバーが中心になり、オーケストラのサイズは60名近いフル・オーケストラから12名の小編成まで自在にこなし、踊り手や歌手を加えて数多くの公演を行っている。CDもセラフインと共に演じたEMI盤をはじめ、デンオ、カメールタなどに、ワイン・オペレッタの優れた録音を残している。

今、最も旬なテノール歌手、待望のデビュー・アルバム

いつも微笑みを オペレッタ名曲集 小貫岩夫

●F・レハール:
オペレッタ『微笑みの国』より
「いつも微笑みを」「りんごの花の冠を」「君こそわが心」
オペレッタ『メリー・ウイドウ』より
「唇は語らずともメリー・ウイドウ・ワルツ」+

●E・カールマン:
オペレッタ『伯爵令嬢マリツア』より「ウィーンへ愛をこめて」

●R・ジーツインスキ:-『ウィーン わが夢の都』

小貫岩夫(テノール) / 天羽明恵(ソプラノ) +
ウヴェ・タイマー(指揮) / ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団

[CD] CMCD-28224 ¥2,940(税込) 録音:2010年1月ほか / 埼玉

Photo © Kiyotane Hayashi

好評発売中!

好評発売中! ウィーン・オペラ舞踏会管弦楽団のCD

ウィーンの森の物語 ワイン・ワルツ集

●J・ショトラウス II: 入江のワルツ / ハンガリー万歳 / 山賊ギャロップ / 雷鳴と稲妻
『家のワルツ(恋人のワルツ) / 観光列車 / ウィーンの森の物語

●ヨゼフ・ショトラウス: 豪いもなく ●F・レハール: 金と銀

●W・エリエック: ウィーンのバラ(編曲: E.K.ホーフauer)

フランツ・パウアード=トイスクル(指揮) / カール・M・スヴォボダ(チーフ)
[CD] CMCD-2005 ¥2,100(税込)

メラニー・ホリディが案内する“ウィーン・オペラ舞踏会”
メラニー・ホリディ(ナレーション・ソプラノ) / リチャード・カルチコフスキイ(テノール)
[CD] 25CM-650 ¥2,625(税込)

レハール: 「微笑みの国」ハイライト [オーケストラ版]
[CD] 25CM-559 ¥2,625(税込)

カールマン: 「チャールダーシュの女王」ハイライト [オーケストラ版]
[CD] 25CM-499 ¥2,625(税込)

ヨハン・シュトラウス II: 序曲とカドリール
[CD] 25CM-271 ¥2,625(税込)

●発売元: 横力メラータ・トウキョウ www.camerata.co.jp

KRIPTON
HQM
<http://www.kripton.jp/>

新しい時代の
オーディオシステム
パソコンにつなぐだけで高音質な音楽が楽しめます。

KS-1 HQM

¥49,800(税込)

KS-1HQMはミニコンポ並みのハイパワーを実現する高性能デジタルアンプ(25W+25W)とUSB DACを内蔵する小型スピーカーであり、これからのPCオーディオ時代をリードする、今までにない、全く新しいタイプのオールインワン・オーディオシステムです。CDの500倍の情報量を持つ高音質をお楽しみいただけます。

カメラータ・トウキョウ配信中!

KRIPTON
HQM STORE

スタジオマスター サウンド(ハイビット・ハイサンプリング) 高音質音楽データ配信 <http://www.hqm-store.com>

